

A 級チャレンジ大会とは

(1) A 級チャレンジ大会の A 級って？

日本水泳連盟資格表のクラス欄の 15～1 まで表す数字の級と、左に表示の AA や A などのアルファベットの級があり、文字通り A 級チャレンジ大会とは A 級レベル（数字でいう 6 級以上）を目指す大会となります。

資格表通り、5～1 級までを B 級、1 級に満たない場合は C 級というクラスとなります。（以前は BC 級大会と号しておりました。）

クラス	50m	100m	200m	
AA	15	27.35	59.56	2:08.82
	14	27.96	1:00.88	2:11.64
	13	28.57	1:02.19	2:14.46
	12	29.18	1:03.51	2:17.27
	11	29.79	1:04.83	2:20.09
A	10	31.18	1:07.87	2:26.66
	9	32.57	1:10.90	2:33.23
	8	33.96	1:13.94	2:39.80
	7	35.35	1:16.97	2:46.37
B	6	36.74	1:20.01	2:52.94
	5	38.13	1:23.05	2:59.51
	4	39.52	1:26.08	3:06.08
	3	40.91	1:29.12	3:12.65
	2	42.30	1:32.15	3:19.22
1	43.69	1:35.19	3:25.79	

※日本水泳連盟 HP より抜粋

(2) 日水連の競泳競技者登録は必要？

必要ありません。競泳（強化）クラス在籍という縛りもありませんので、日本スイミングクラブ協会加盟クラブ在籍の生徒であればスクール（本科）生でも出場可能です。

(3) 資格級はそれぞれ年齢で判断すればよい？

いいえ、一定の基準があります。10 歳以下は全て 10 歳の資格級での判断となります。（例えば 5 才幼児であっても 10 歳の資格級で認定を判断します）

ちなみに 11～12 歳 = 12 歳判定、13～14 歳 = 14 歳判定、15 歳 = 15～16 歳判定となります。

(4) 前大会で A 級認定をもらったけど、今回も出場できる？

原則的にできません。例えば前回 10 歳で 50 m 自由形にて A 級認定となった場合、その選手は A 級レベルの選手と認定されますので、仮に 50 m 自由形以外の A 級に満たない他の種目にも出場不可となります。B 級も同様に 1 種目でも B 級認定を持っていれば他の種目のみの出場でも B 級としての出場となります。

但し、前回 10 歳で A 級認定を受けても、今回の大会当日年齢が 11 歳になっていて B 級に落ちていた場合は再び A 級レベルを目指して出場することは可能です。

	10 才～	11 才～
	2022.11	2023.6
8 級		
7 級		
6 級		
5 級		
4 級	大会出場で 7 級獲得 【A 級認定】	誕生日で 4 級 【B 級降格】
3 級		大会出場で 6 級獲得 再度【A 級認定】

(5) 今大会で 2 種目 A 級認定の記録でした。認定キーホルダーは 2 つですか？

2 種目認定でもキーホルダーは 1 つです。種目数に関わらず上位級に認定された場合に該当級のキーホルダーを進呈します。以下の通りどのパターンであっても、1 選手が複数キーホルダーを進呈されることはありません。

- C 級選手 → B 級認定されたら… B 級キーホルダー 1 つ
- B 級選手 → A 級認定されたら… A 級キーホルダー 1 つ
- B 級選手 → B 級のまま… なにもなし
- C 級選手 → A 級認定されたら… A 級キーホルダー 1 つ
- C 級選手 → 1 種目が A 級、もう 1 種目が B 級認定されたら… A 級キーホルダー 1 つ